

製品ページのご案内
本製品の「ユーザーズマニュアル」「対応表」「オプション品（スベアドライブ等）」などの情報を下記の URL からご確認ください。
<http://www.elecom.co.jp/r/102>



【必ずご確認ください】

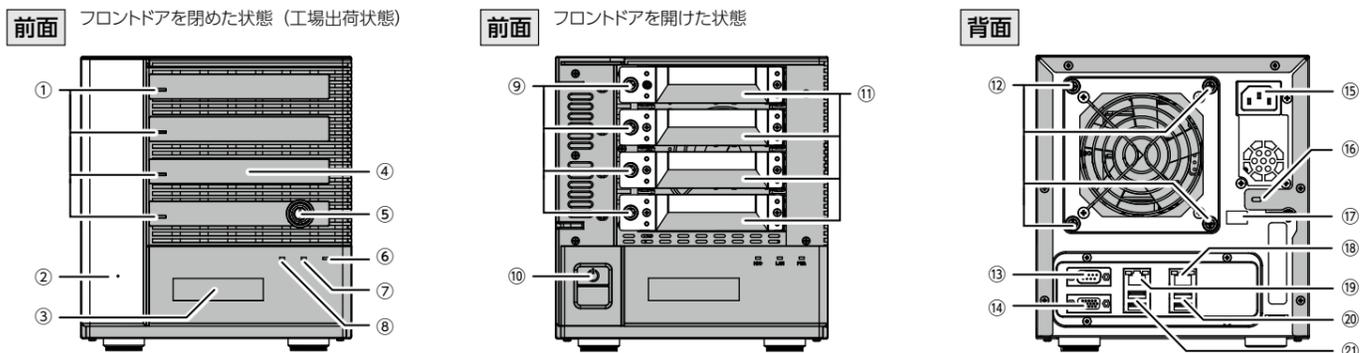
本製品は Windows Server IoT 2019 for Storage Workgroup または、Standard のどちらかのエディションを搭載しています。ご使用前に下記ページより、各エディションの「マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項 (EULA)」をご確認ください。
<https://www.elecom.co.jp/r/EULA>

1 パッケージの内容を確認する

- 製品本体（下記モデルのいずれか 1 台）

	< Workgroup >	< Standard >
4TB	NSB-75S4T4DW9	NSB-75S4T4DS9
8TB	NSB-75S8T4DW9	NSB-75S8T4DS9
12TB	NSB-75S12T4DW9	NSB-75S12T4DS9
16TB	NSB-75S16T4DW9	NSB-75S16T4DS9
24TB	NSB-75S24T4DW9	NSB-75S24T4DS9
 - セットアップガイド（本紙）..... 1 枚
 - 専用 AC ケーブル（3 ピン：約 1.8 m）... 1 本
 - LAN ケーブル（CAT6：2 m）..... 1 本
 - AC ケーブル固定バンド..... 1 本
 - フロントドアキー 2 個
 - リカバリーディスク（DVD メディア）..... 1 枚
- ※ リカバリーディスクの使用方法は、ユーザーズマニュアル（PDF）をご確認ください。

2 各部の名称とはたらき / おもな初期値



No.	名称	概略
①	HDD ステータスランプ (HDD-1 ~ HDD-4)	HDD ユニットの状態を表示します。緑点灯：正常 赤点灯 / 点滅：故障 HDD-1 ~ HDD-4 が連続的に赤点滅：リビルド中
②	電源ボタンホール	フロントドアが閉じている場合、ピン等を挿入することで電源ボタンの操作が可能です。
③	液晶ディスプレイ	本製品の起動完了後、以下のステータスを繰り返し表示します。 LAN ポート #1/IP アドレス ↓ LAN ポート #2/IP アドレス ↓ ホスト名 / 現在の時刻
④	フロントドア	HDD ユニットの盗難防止と内蔵フィルターによる本体内部への防塵効果があります。
⑤	フロントドアロック	本製品のフロントドアの閉閉用鍵穴です。右回し：ドアロック 左回し：ドアロック解除
⑥	電源ランプ (POWER)	電源が入っている場合、緑色に点灯します。
⑦	LAN ステータスランプ (LAN)	緑点灯：LAN1 ポートがネットワークに接続中 緑点滅：LAN1 ポートが通信中 ※ LAN2 ポートのステータスは反映されません。
⑧	HDD ステータスランプ (HDD)	緑点滅：システム / データにアクセス中
⑨	HDD ユニット固定ネジ	HDD ユニートを固定するネジです。
⑩	電源ボタン	電源投入用スイッチです。
⑪	HDD ユニット (HDD-1 ~ HDD-4)	脱着可能なハードディスク搭載ユニットです。上から HDD-1、HDD-2、HDD-3、HDD-4 です。

No.	名称	概略																
⑫	冷却ファンユニット固定ネジ	冷却ファンユニット固定ネジ冷却ファン固定用ネジです（4 か所）スベアファン（別売）に交換できます。																
⑬	COM ポート	UPS 接続用のシリアルポートです。																
⑭	VGA ポート	メンテナンス用の端子です。メンテナンス以外で本製品にモニターを接続しないでください。																
⑮	電源ユニット	添付の AC ケーブルを接続します。																
⑯	盗難防止機構	盗難防止用ワイヤーの取付穴です。																
⑰	AC ケーブル固定クリップ	製品添付の AC ケーブル固定バンドを使用して AC ケーブルを固定します。																
⑱	LAN1 ポート	付属の LAN ケーブルを接続します。通常は LAN1 ポートにケーブルを接続してご利用ください。 (LAN1,2 共通)																
⑲	LAN2 ポート	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <th colspan="2">Link/Speed ランプ</th> <th colspan="2">Link/Act ランプ</th> </tr> <tr> <td>1G 接続</td> <td>オレンジ点灯</td> <td>リンク中</td> <td>オレンジ点灯</td> </tr> <tr> <td>100M 接続</td> <td>緑点灯</td> <td>データ転送中</td> <td>オレンジ点滅</td> </tr> <tr> <td>10M 接続</td> <td>消灯</td> <td>未接続</td> <td>消灯</td> </tr> </table>	Link/Speed ランプ		Link/Act ランプ		1G 接続	オレンジ点灯	リンク中	オレンジ点灯	100M 接続	緑点灯	データ転送中	オレンジ点滅	10M 接続	消灯	未接続	消灯
Link/Speed ランプ		Link/Act ランプ																
1G 接続	オレンジ点灯	リンク中	オレンジ点灯															
100M 接続	緑点灯	データ転送中	オレンジ点滅															
10M 接続	消灯	未接続	消灯															
⑳	USB2.0 ポート	バックアップ用 USB-HDD や UPS を接続できます。メンテナンス時はマウス、キーボードを接続します。メンテナンス以外でマウス、キーボードを接続しないでください。																
㉑	USB3.0 ポート																	

■ おもな初期値

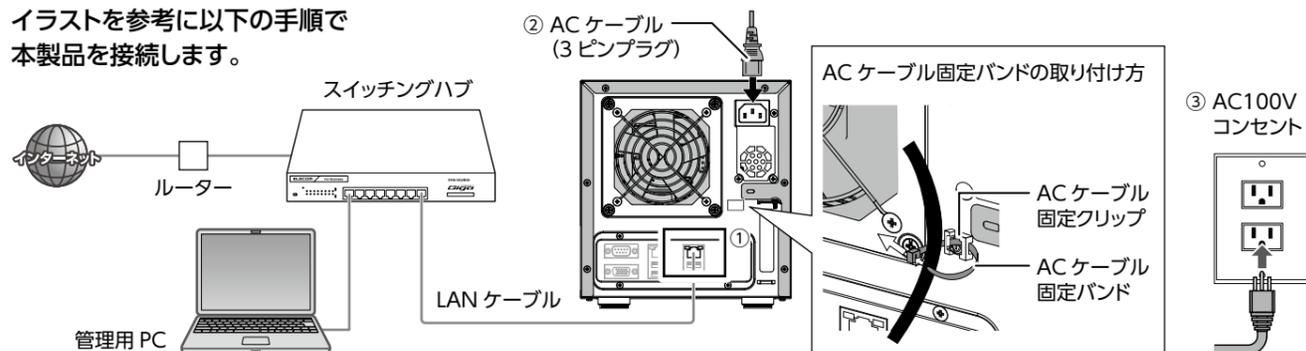
ログイン ID	admin	ログインパスワード	admin
IP アドレス	DHCP サーバーから自動取得		

UPS への接続
本製品を UPS（無停電電源ユニット）に接続することにより、予期せぬ停電による障害を回避できる可能性が高くなります。UPS のご利用を推奨いたします。

データのバックアップ
本製品は RAID 機能を搭載しておりますが、RAID 機能はハードディスクの冗長性を高めるものであり、データの保証をするものではありません。本製品を安全にご利用いただくために、データのバックアップを欠かさず行っていただきますようお願いいたします。

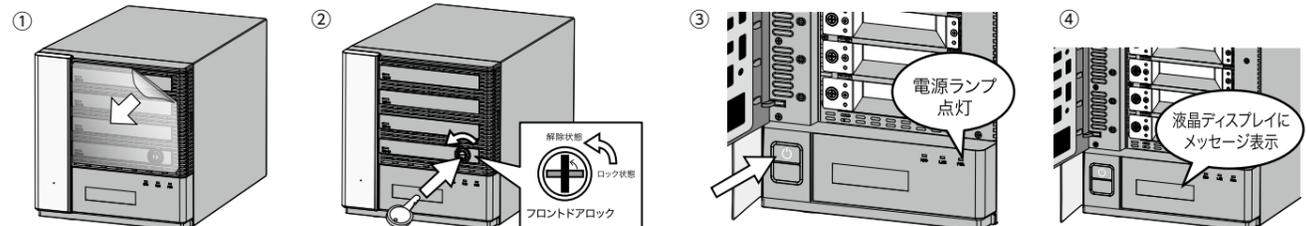
3 本製品を設置する

1 イラストを参考に以下の手順で本製品を接続します。



- LAN1 ポート（背面向かって右側の LAN ポート）に LAN ケーブルを接続します。Windows アップデートによるセキュリティ性の向上のためインターネット接続可能な環境での利用を推奨します。
- 付属の AC ケーブルを本製品の電源ユニットに差し込みます。
- 付属の AC ケーブルを AC100V のコンセントに接続します。

2 電源ボタンを押します。



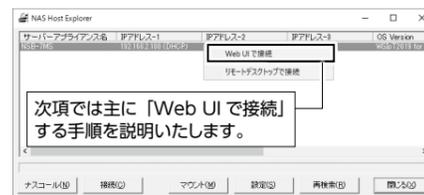
- 電源投入前にフロントの保護フィルムは必ずがしてください。冷却の妨げとなり、動作が不安定になる可能性があります。
- フロントドアはロックされていますので、付属のキーを使用してロックを解除します。
- 電源ボタンを押します。電源ランプ点灯後、システム起動完了まで約 2 分かかりますので、そのままお待ちください。
- システムが正常に起動すると、液晶ディスプレイに以下のように表示されます。
■ 上段 <ホスト名>/LAN ポート #1（または 2）
■ 下段 現在の時刻 / IP アドレス

⚠ 本製品稼働中は、絶対に電源ボタンを長押ししないでください。シャットダウンの方法はユーザーズマニュアルの「電源 OFF（シャットダウン）方法」をご確認ください。

4 本製品を設定する

- 本製品を管理する PC でブラウザを起動して、以下の URL にアクセスします。
<https://www.elecom.co.jp/r/hostexplorer>
- 表示された画面の指示に従って管理ツール「NAS Host Explorer」をダウンロードします。
- 表示された画面の指示に従って管理ツールをインストールします。
※ インストール時に Windows のセキュリティ画面が表示された場合は「アクセスを許可する」をクリックしてください。
- 「NAS Host Explorer」を起動します。

- 検索窓へ「NAS」と入力し、「NAS Host Explorer」を検索します。
※ または、Windows ボタンより、「すべてのアプリ」→ [E] → [ELECOM] → [NAS Host Explorer] の順にクリックします。
- NAS Host Explorer が起動、同一セグメント上の NAS が検出され、表示されますので、設定を行う NAS をダブルクリックしてください。
※ リモートデスクトップで接続する場合は、裏面の「リモートデスクトップで接続する場合」の③以降を参照してください。



5 Web UI で設定画面に接続します

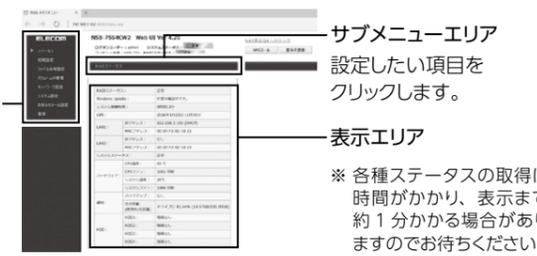
「NAS Host Explorer」から「Web UI で接続」を選ぶと、ブラウザが開き、ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードの欄に半角英字で「admin」と入力し「OK」をクリックしてください。

- ユーザー名の欄へ「admin」と入力
- パスワードの欄へ「admin」と入力
- 「OK」をクリック

パスワードは初期値から変更することを推奨いたします。変更手順はユーザーズマニュアルの「管理者パスワードの変更」をご確認ください。



Web UI 画面が表示されます。メインメニューエリアで設定したい項目をクリックします。サブメニューエリアで設定したい項目をクリックします。表示エリア



※ 各種ステータスの取得に時間がかかり、表示まで約 1 分かかる場合がありますのでお待ちください。

6 必要な設定を行います

本手順の画面は ELECOM 製 WindowsNAS 共通です。型番やバージョン表示は実際の製品の情報が表示されます。

1. 【初期設定】

ブラウザー画面左側のメインメニューで「初期設定」を選択し、本製品のコンピュータ名や IP アドレスに関する設定を行ってください。

- ① 本製品のコンピュータ名（サーバー名）を入力します。
- ② IP アドレスに関する設定を入力します。
- ③ 「設定」ボタンをクリックします。
※ 設定が反映されるまで約 30 秒お待ちください。



2. 【ユーザーアカウント登録】

NAS 内の共有フォルダーへアクセスすることができるユーザーアカウントを登録します。設定は「ファイル共有設定」から行います。

- ① 「ファイル共有設定」をクリックします。
- ② 「ユーザー」をクリックします。
- ③ 「新規作成」をクリックします。



- ④ 「ユーザーの新規作成」ウィンドウが開きます。
- ⑤ 「ユーザー名」ボタンをクリックします。
※ フルネーム、説明は省略しても登録できます。
- ⑥ 「パスワード」を入力します。
- ⑦ 「設定」をクリックします。
※ 設定が反映されるまで約 30 秒かかる場合があります。更新されるまでお待ちください。



MEMO クライアントパソコンが Windows へログインする際のアカウント（ユーザー名、パスワード）を本製品へ登録します。

3. 【共有フォルダの設定】

- ① 「ファイル共有設定」をクリックします。
- ② 「共有フォルダ」をクリックします。
- ③ 「新規作成」をクリックします。



MEMO WebUI から設定できる共有設定は、「共有アクセス許可」のみです。NTFS のアクセス許可はユーザーズマニュアルをご確認ください。

7 リモートデスクトップで接続する場合

NAS Host Explorer を使用せずにリモートデスクトップ接続する場合は以下の手順で行います。

- ① 検索窓へ「リモートデスクトップ」と入力し、「リモートデスクトップ接続」を検索します。
※ または、Windows ボタンより、「すべてのアプリ」→「[W]」→「[Windows アクセサリ] - 「リモートデスクトップ接続」と選択します。
- ② リモートデスクトップ接続画面が表示されますので、「コンピューター」の欄に NAS の名前または IP アドレスを入力し、「接続」をクリックします。（NAS の名前出荷時設定：NSB-75S）
- ③ セキュリティ画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、[OK] をクリックしてください。
出荷時設定 ユーザー名：admin
パスワード：admin



- ④ 「共有フォルダの新規作成」ウィンドウが開きます。
- ⑤ 共有フォルダ名を入力します。
- ⑥ フォルダパスを指定します。

【例】本製品の Dドライブ直下に「team01」フォルダを作成する場合「D:\team01」と入力してください。

- ⑦ 登録したユーザーアカウントに対してアクセス権を指定してください。
- ⑧ 「設定」をクリックします。



4. 【お知らせメール設定】

本製品の状態をメールでお知らせすることができます。

- ① 「お知らせメール設定」をクリックします。
- ② メール通知の際に使用する送信サーバーを指定します。
- ③ 送信サーバーを使用する際に必要な情報を入力します。
- ④ メール通知の差出人アドレスを指定します。
※ 最大 5 個まで配信可能です。
- ⑤ 通知したいメールアドレスを指定します。
※ 最大 5 個まで配信可能です。
- ⑥ 「設定」をクリックします。



※ 「設定後、テストメール送信を行う」をチェックしていた場合は、指定した差出人メールアドレスから通知先メールアドレスへ、指定した送信メールサーバー経由でテストメールが配信されます。

【参考】メール通知のトリガーを設定することができます。

- ① 「通知項目の設定」をクリックします。
- ② 通知したいイベントにレ印をチェックします。
- ③ 定期通知する場合にレ印をチェックします。
- ④ 通知時刻を指定します(24h)
- ⑤ 「毎日」か任意の曜日を選択してください。
※ 任意の曜日を複数選択できます。
- ⑥ 「設定」をクリックします。



その他の設定やバックアップ設定などは、ユーザーズマニュアルをご確認ください。

安全にお使いいただくために（3年保証）

必ずお読みください

■本製品を正しく安全に使用するために

お客様及び他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐ本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示(マークなど)を使用し、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

- 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左側のマークは分解を禁止することを意味します。
- 塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左側のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

▲警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源/USB給電 モデル

- 万一、異常が発生したとき。**
本体から臭気や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。
- 異物を入れないでください。**
本体内部に金属物を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。※万が一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
- 落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。**
感電、火災、故障の原因となります。
- 火気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。**
感電、火災の原因となります。
- ケースカバーは取り外しし分解しないでください。**
ケースやカバーは絶対に取り外したり、分解したりしないでください。作業時の思わぬ接触など不具合発生時や使用中に、感電及び故障や劣化による火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。

●付属または弊社が指定する仕様の型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。

- 装置の上に物を置かないでください。**
本製品の重さにより、水の入った容器、または虫ピン、クリップなどの小さな金属物を置かないでください。故障や感電、火災の原因となります。
- 揮発性液体の近くの使用は避けてください。**
マニキュアや除光液などの揮発性液体やエアゾール缶は、装置の近くで使用しないでください。装置の中に入りこり火事などの火災の原因となります。

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源 モデル

●**同梱の部品は、本商品のみでご使用ください。**
製品に同梱されているACアダプター、あるいは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

●表示された電源で使用してください。

- ACアダプターまたは電源コードを大切に。**
ACアダプターまたは電源コードのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にもものを乗せると、被覆が破れて感電/火災の原因となります。
- プラグは、コンセントにしっかりと根元まで差しこって使用ください。**
差し込みが不十分だと、接触不良等により、感電/火災の原因となります。
- プラグの刃が曲がった場合は、使用を停止してください。**
プラグとコンセントが接触不良をおこし、感電/火災の原因となります。
- プラグにホコリ等が付着していないか、異常がないかどうか定期的に点検してください。**
プラグにホコリ等が付着していると感電/火災の原因となります。

よりよくお使いいただくために

本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク装置を接続する際には、指定および制限事項を確認の上、ご使用ください。指定および制限事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題が生じるおそれがあります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意
ご利用の弊社製品を廃棄・譲渡等される際は、以下の事項にご注意ください。
●パソコンおよび周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
●ハードディスクに記録されたデータは、「削除」「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えますが、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。ハードディスクのデータが第三者に流出することがないようデータの消去の対策をお願いします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコンおよび周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。
●万一、盗難によりお客様のデータが流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止に必要な装置を講じていただけますようお願いいたします。

ハードディスクを廃棄する場合
■データ消去サービスのご案内
エレコムグループでは、ハードディスク上のデータを強磁気破壊方式(*)により完全に消去するサービスを提供して行っております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。
※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御する別のサーバ情報や駆動用のソフトウェアの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。
データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページでご紹介しておりますので、ご覧ください。
【データ復旧技術センター】
http://www.logitec.co.jp/data_recovery

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- ・本製品のうち、数製品または役務に該当するものは輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

保証期間3年

エレコム法人様サポートセンター

サポートWeb
サポート(ナビダイヤル) 0570-070-040

9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00 月曜日~土曜日
※ 祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く
※ [050]から始まるIP電話、PHSからはご利用になれません。

修理について

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前にサポート窓口にお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製造後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0111
長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテックINAソリューションズ株式会社(3番受付窓口)
エレコムグループ修理センター
TEL : 0265-74-1423
FAX : 0265-74-1403
受付時間
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
営業日：月曜日~金曜日
(祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く)
○上記電話番号では、依頼された修理品に関するお問い合わせ以外は承っておりません。技術的なお問い合わせ、修理が必要かどうかについてのお問い合わせは弊社サポート窓口へお願いします。

修理ご依頼時の確認事項

- 以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。
・送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様の負担になります。
- ・購入年月の確認できる納品書、またはレシートなど、ご購入日が確認できるものを製品に添付してください。
- ・必ずお客様のご連絡先(ご住所/電話番号)「故障の状態」を画面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りが必要な有無、または修理限度額および連絡先を明記のうえ、製品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。
- ・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書の際のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付控えは、大切に保管願います。

—保証規定—

- 保証期間
販売店発行のレシートまたは納品書に記載されている購入日より3年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。
- 保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付品は保証の対象とはなりません。
- 保証内容
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
- 適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
(1) 故障した本製品をご提出しただけの場合。
(2) ご購入日より保証書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) レシートまたは保証書の所定事項(製品名、購入日付、その他)の未記入、あるいは変更がおこなわれている場合。
(4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが不適当なために生じた故障、損傷の場合。
(5) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(6) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(7) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(8) 本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ(他))のアップデート作業によって生じた故障、障害。
(9) 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(10) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(11) 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 免責
(1) データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損については一切保証いたしません。
(2) 本製品の修理に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
(3) 本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
- その他
(1) レシートまたは納品書の再発行は行いません。
(2) 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
(3) 製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
(4) 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。